

きたかみ No. 145 福祉だより

編集発行
社会福祉法人 北上市社会福祉協議会
〒024-0012 北上市常盤台二丁目1番63号
TEL 64-1212 FAX 64-7580
E-mail shakyou@kitakami.ne.jp
ホームページ <http://www.iwate21.net/kitakami-shakyo/>

平成27年4月24日発行(隔月発行)

この「きたかみ福祉だより」は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

気持ちを込めて丁寧に修理 ～修理済み車いす引き渡し式～



3月5日(木)、黒沢尻工業高校の生徒が修理した車いすの引き渡し式が行われ、修理・整備された車いす9台を当協議会に寄贈していただきました。この車いすは、岩手県社会福祉協議会を通じ、海を渡ってアジア諸国で車いすを必要としている方に贈られます。

この取り組みは、「いわて車いすフレンズ」※として平成15年から始まったものです。これまでに黒沢尻工業高校生が修理した車いすは約180台にも上り、アジア諸国に寄贈されています。

※いわて車いすフレンズ

アジアの国々では、車いすを購入することができず、日常生活に困っている人たちがたくさんいます。「いわて車いすフレンズ」は、県内の工業高校生を中心に、利用されなくなった車いすを修理してアジア諸国へプレゼントするボランティア活動です。

ご家庭や施設で使用されなくなった車いすがございましたら、この活動で有効に活用したいと思いますので、北上市社会福祉協議会(64-1212)までご連絡ください。



主な内容

- 27年度事業計画
- 27年度予算/事務局体制
- 生活困窮者自立支援事業紹介
- 共同募金最終報告
- 社協支部情報
- ボラみみ
- information

ごあいさつ

「新年度のスタートにあたり」



北上市社会福祉協議会 会長 菊池 憲一

陽光うららかな、花咲く春が訪れました。平成27年度の始まりに当たり、ご挨拶を申し上げます。今年、生活困窮者自立支援制度や子ども子育て支援新制度の施行、介護保険制度の大幅な改正など、国の社会制度が大きな変革を遂げる年でもあります。

市では、新たな高齢者福祉計画及び介護保険事業計画が策定され、地域包括ケアシステムの構築と社協地域活動との連携強化が加えられたところでもあります。

当社会福祉協議会としては、昨年「支え合い 誰もが安心して 健やかに暮らせる地域社会づくり」を目指し、第3次地域福祉活動計画を策定し、今年度は、その実施2年目になります。

昨年は、コミュニケーションソーシャルワーカー（CSW）の設置や生活困窮者自立支援事業の開設をし、要支援者の生活課題に取り組んでまいりました。今年度は、CSWは2人追加し4人（兼務）体制として、なんでも心配ごと相談や生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支援事業とも連携し、制度の狭間にある問題解決に努め、地域におけるセーフティーネットづくりに支援、協力をしてまいります。

また、地域におけるボランティア活動の活性化を目指し、ボランティア活動センター事業の充実・拡大を図ると同時に、次世代の地域福祉推進を担う、青少年の福祉教育に意を注いでまいります。

さらに、大震災避難者の方々への見守り、相談支援活動も、希望する生活の再建に向けて、一層の支援を続けてまいります。

各般の事業実施に当たっては、住民及び関係機関の皆様方との連携を強め、継続事業の充実強化と新規事業の積極的な推進を図ってまいりますと存じております。

終わりに、本年度も皆様方の多くのご指導、ご支援をお願いいたします。まして挨拶とさせていただきます。

会長に 菊池氏 を再選

北上市社会福祉協議会では、理事及び監事の任期満了に伴い、去る4月3日に第1回評議員会を開催し、新役員15名が下記の通り選任されました。

また、4月11日の第1回理事会において、会長に菊池憲一氏が再任され、副会長に松田富雄氏（再任）、齋藤和香子氏（再任）、常務理事に高橋守氏（再任）がそれぞれ選任・指名されました。

役員名簿

理事

任期 自 平成27年4月11日
至 平成29年4月10日

氏名	選任区分
菊池 憲一	知識経験者
高橋 守	知識経験者
熊谷 春夫	保健福祉部長
高橋 幸三	区長協議会
松田 富雄	民生委員児童委員協議会
小笠原節郎	老人クラブ連合会
茂木 隆	医師会
眞田 芳枝	各種女性団体協議会
齋藤和香子	各種女性団体協議会
及川 芳幸	障害者団体連絡協議会
本田 潔	社会福祉施設連絡会
高橋俊肥考	ボランティア連絡協議会

監事

氏名	選任区分
梅木 敬時	財務諸表等を監査し得る者
藤原 昌史	知識経験者
高橋 悦子	知識経験者

任期満了により、平成27年4月10日付で次の役員が退任したことをお知らせします。

【理事】島津愛郎、及川 優、菊池隆浩

平成27年度 社会福祉法人北上市社会福祉協議会 事業計画

I 基本方針

当協議会の第三次地域福祉活動計画の策定に当たり、地域福祉を推進する上での課題が整理されたところであり、平成26年度において、介護保険制度の改正を踏まえた北上市の新たな高齢者福祉計画及び介護保険事業計画が策定され、地域包括ケアシステムの構築と社協地域福祉活動との連携強化の課題が新たに加わったところであります。

これらの新しい地域福祉課題の解決にも社会福祉協議会としての特性と強みを活かし、中長期的な視点を持って、その役割をしっかりと果たしていかなければなりません。

更には、本年度からスタートする生活困窮者自立支援法に基づく生活困窮者の自立に向けた支援も、コミュニティソーシャルワーカーや総合相談との連携体制の強化を図り、本格的に取り組んでいかなければなりません。

また、東日本大震災発災から5年目の節目の年を迎えますが、復興が長期化する中で、当協議会が行う避難者への見守り相談支援活動も、希望する生活の再建に向けて個々のニーズや課題に適切に寄り添う形で一層の支援を続けていかなければなりません。

このような中において、本年度は、地域福祉活動5か年計画の2年度目であり、具体的な取り組みが、順次、事業着手や本格的に事業展開される重要な年度となります。このことから、当協議会の認知度を高め、当該計画の内容について周知、普及を図るとともに、基本目標の達成状況を評価するため設定した本年度の指標の達成に向けて各般の事業活動を展開して参ります。

事業の計画に当たっては、消費税増税の影響等による厳しい財政環境の中にあつて、第三次北上市地域福祉活動計画に掲げる10の重点項目

1、生活困窮者支援への積極的な取り組み

2、コミュニティソーシャルワーカーの配置による積極的な地域支援の取り組み

3、なんでも相談窓口の設置

4、ボランティアセンターの機能強化

5、福祉教育の更なる取り組み

6、敬老会事業への継続的な支援

7、高齢者ふれあいデイサービス事業への継続的な支援

8、災害時等に円滑な支援を実施するための個人情報共有

9、要介護世帯緊急用カプセルの取り組み支援

10、成年後見制度の推進

を基本として、事務事業の見直しを行うとともに、新たな事業にも積極的に取り組んで参ります。

事業の実施に当たっては、住民、自治会、ボランティア、企業・事業所、行政、民生委員・児童委員、福祉協力員並びに福祉、医療、保健の関係者の方々と、密接な連携を図り、第3次北上市地域福祉活動計画に掲げる次の五つの視点

1、お互い様の気持ちをもって

2、その人らしく安心して過ごす

3、孤立させずにつなげる

4、より良いサービスを

5、住民・地域とともにある協力を大切に、当協議会が掲げる将来像「支え合い、誰もが安心して健やかに暮らせる地域社会」の実現を目指して、各般の事業に取り組んで参ります。

II 重点事項 北上市地域福祉活動計画基本目標と具体事業

① 地域福祉を担う人づくり

- 広報(福祉だより)等による情報発信 ● 社会福祉大会 ● 福祉成人祝賀会 ● 敬老会事業への支援 ● 福祉懇談会 ● あいさつ運動推進事業 ● 社協出前講座 ● ボランティア発見講座 ● ボランティア講師派遣事業(社協出前講座)

座に統合) ● 福祉協力員事業 ● ボランティア活動センターの強化 ● 福祉人材 Re スタート事業 ● 福祉教育実践活動事業の推進 ● ハウスクリーニング☆プロジェクト ● いきいきショップ☆ゆめいちば ● 車いす修理ボランティア事業 ● 児童・生徒のボランティア活動に係る情報交換

② 地域福祉を支えるネットワークづくり

- 広報(福祉だより)等による情報発信(※再掲) ● 小地域ネットワーク活動の体制強化 ● 避難者生活支援センター事業 ● コミュニティソーシャルワーカーの設置 ● 関係機関会議の開催 ● 地域福祉貢献活動の奨励運動 ● 広域社協事業

③ 充実した福祉サービスの仕組みづくり

- なんでも相談窓口の設置 ● 相談員体制整備 ● 市内サービスの集約とトータルガイド ● 日常生活自立支援事業 ● 福祉用具貸与(一部新規) ● 在宅高齢者等配食サービス事業 ● 日常生活関連動作訓練事業 ● 北上おげんき発信事業 ● 視覚障害者生活訓練等事業 ● 声及び点字広報作成事業 ● 居宅介護支援事業 ● 障がい者相談支援事業 ● 訪問介護事業 ● 障害者等移動支援事業 ● 成年後見利用支援事業 ● ホームサロン事業 ● ふれあいデイサービス事業 ● 障害者地域活動支援センター事業 ● 障がい者リフレッシュ事業 ● 子育て支援事業 ● ひとり親ネットワーク事業 ● 出会いの場づくり事業 ● 生活困窮者自立支援事業 ● 生活困窮者応急事業(フードバンク運営事業) ● 低所得世帯学習支援事業 ● たすけあい資金貸付事業 ● 生活福祉資金貸付事業

④ 暮らしやすい地域環境づくり

- コミュニティソーシャルワーカーによるアウトリーチ ● 支え合い地域福祉マップ作成 ● 北上市救急医療情報キット配布事業 ● 買い物支援(まごころ宅急便)事業 ● ふれあい移送サービス事業 ● あんしん講座 ● 地域福祉活動応援事業 ● 災害ボランティアセンター事業 ● 広報(福祉だより)等による情報発信(※再掲) ● 社協出前講座(病気及び障がい理解編)

平成27年度 予 算

収 入

合 計	301,192
①会費・寄附金収入	18,727
②市・県社協補助金収入	82,520
③市受託金収入	50,210
④県社協受託金収入	33,202
⑤事業収入	8,719
⑥貸付事業収入	3,600
⑦共同募金配分金収入	8,863
⑧負担金収入	908
⑨介護保険事業収入	22,068
⑩障害福祉サービス等事業収入	28,015
⑪その他の事業収入	1,119
⑫受取利息配当金収入	4,353
⑬その他の収入	1,076
⑭施設整備等補助金・寄附金収入	3
⑮基金積立資産取崩収入	4,992
⑯事業区分間等繰入金収入	32,816
⑰その他の活動による収入	1

支 出

合 計	301,192
①法人運営事業	98,643
②総合福祉センター運営事業	16,451
③ふれあいのまちづくり事業	752
④ボランティア活動センター事業	1,581
⑤障害者地域活動支援センター事業 ※1	3,577
⑥障害者等移動支援事業	730
⑦日常生活関連動作訓練事業 ※2	1,599
⑧住民グループ支援事業 ※3	8,651
⑨声の広報作成事業	525
⑩日常生活自立支援事業	10,412
⑪高齢者等配食サービス事業	3,281
⑫敬老会事業	5,767
⑬江釣子老人福祉センター事業	506
⑭生活福祉資金貸付事業	6,639
⑮視覚障害者生活訓練等事業	98
⑯避難者生活支援事業	18,580
⑰生活困窮者自立促進支援事業	20,120
⑱支部運営事業	19,679
⑲福祉基金造成事業	4,627
⑳なんでも心配ごと相談センター事業	124
㉑たすけあい資金貸付事業	3,601
㉒成年後見利用支援事業	960
㉓共同募金配分金事業 ※4	9,318
㉔居宅介護支援事業	5,770
㉕訪問介護事業	16,358
㉖障害者訪問介護事業	24,490
㉗障害者相談支援事業	600
㉘ふれあいデイサービス事業	17,753

※1 主に身体障がいの方を対象にした通所による創作活動と機能訓練教室

※2 介護予防のための食生活指導、調理指導を行う事業

※3 地域の福祉活動を行う協力者を支援する事業

※4 赤い羽根共同募金から助成を受けて行う地域福祉活動事業

平成27年度

北上市社会福祉協議会 事務局体制

係名・職名	氏 名	係名・職名	氏 名
事務局長	高 橋 守	介護福祉課長補佐 (兼)介護サービス係長	小 原 政 則
総務課長補佐 (兼)総務係長	高 橋 勝 幸	介護サービス係	高 橋 知 美
総務係	松 井 孝 雄 (コミュニティソーシャルワーカー)	介護員	小 原 ツヤ子
	佐 藤 剛 (コミュニティソーシャルワーカー)		須 田 亜希子
	小 原 節 子		児 玉 伸 子
	沼 山 仁 蔵		鈴 木 幸 子
地域福祉課長補佐 (兼)福祉推進係長	菊 地 里 枝		伊 藤 歌 子
福祉推進係	関 口 剛 司		藤 原 幸 子
	及 川 洋 子		佐 藤 なほ子
	小野寺 久 美		千 田 敦 子
地域福祉課 生活あんしん係長	鎌 倉 陽 子 (コミュニティソーシャルワーカー)		八重樫 みどり
生活あんしん係	工 藤 司 葉 (コミュニティソーシャルワーカー)		高 橋 峰
	新 田 敏 江		菅 岡 智佳子
	小 原 加奈子		富 岡 まさえ
	千 田 タ キ		昆 野 カネ子
	児 玉 イク子		高 橋 君 枝
	高 橋 清 子		南 川 洋 子
なんでも心配ごと 相談センター長	千 葉 茂		菅 原 徳 子
暮らしの自立支援センター きたかみセンター長	菊 地 里 枝		菅 野 すえ子
相談支援員	辻 貴 司		近 藤 貴美子
	松 尾 ちあき		小 原 節 子
	工 藤 佑 香		吉 家 千枝子
避難者生活支援センター長	平 野 昌 幸		佐々木 みえ子
生活支援相談員	菅 原 千 景		鈴 木 あつ子
	菊 池 紀 絵		西 村 亮 子
	内 舘 亜希子		黒沢尻北支部
	澤 部 恵理子		黒沢尻東支部
権利擁護センター専門員	松 平 豊		黒沢尻西支部
	菅 沼 信 也		立花支部
生活支援員	佐々木 幸 子		飯豊支部
	高 橋 せい子		二子支部
	高 橋 裕 子		更木支部
	斉 藤 幸 子		黒岩支部
	及 川 邦 代		□内支部
			稲瀬支部
			相去支部
			鬼柳支部
			江釣子支部
			和賀支部
			江釣子老人福祉センター 管理人
			高 橋 育 子

職員退職のお知らせ

平成27年3月31日付で、次の職員が退職をしました。

(カッコ内は退職時の役職)

- 亀 田 盛 治 (権利擁護センター専門員)
- 八重樫 富 子 (権利擁護センター生活支援員)
- 佐 藤 千 春 (地域福祉課生活あんしん係)
- 及 川 邦 代 (ふれあい活動員)
- 高 橋 菊 子 (ふれあい活動員)
- 菅 谷 清 美 (介護福祉課介護サービス係)
- 及 川 節 夫 (避難者生活支援センター長)
- 藤 田 明 美 (避難者生活支援センター生活支援相談員)
- 佐々木 三 佳 (介護員)

暮らしの自立支援センターきたかみが あなたの『なんとかしたい!』気持ちを応援します

例えば こんな悩み ありませんか？

生活のこと

- ◆ お金も食べるものもない。
- ◆ 電気・ガス・水道が止められてしまう。
- ◆ 仕事をしないで家にばかりいるが、何をして良いかわからない。

お金のこと

- ◆ 収入が不安定で、これからの生活に不安がある。
- ◆ 借金が多く、今の収入ではやっていけない。
- ◆ お金の管理が苦手で、お金があるとすぐに使ってしまう。

就労のこと

- ◆ 失業してしまった。これからどうして良いかわからない。
- ◆ 長い期間働いていないので、働けるか心配。
- ◆ 人との付き合いが苦手だが、自分にあった仕事があるか知りたい。

その他のこと

- ◆ ギャンブルに依存し、生活費が足りなくなる。
- ◆ 一人で子どもを育てているが、いろいろな不安がある。
- ◆ 社会とつながるきっかけがほしい。
- ◆ 子どもが引きこもりで、今後が心配。

- ①あなたと一緒に困っていることを整理します
- ②解決に向けた計画をあなたと一緒に作ります
- ③計画に沿って、自立へのお手伝いをします

なんでも
心配ごと相談センターの
相談員や、フードバンク運営事
業、コミュニティソーシャルワ
ーカー(CSW)、関係機関等と
連携し、支援をします。

※この事業は、北上市が実施する「生活困窮者自立支援事業」を社会福祉法人北上市社会福祉協議会が受託し実施するものです。

【ご相談・問合せ】 暮らしの自立支援センターきたかみ（北上市社会福祉協議会内）
住所：北上市常盤台 2-1-63 電話：0197-72-6074

和賀相談所 の閉鎖に ついて

毎週火曜日に和賀町総合福祉センターで開設していた「心配ごと相談所」は、平成 27 年 3 月 31 日をもって閉所し、4 月 1 日から社会福祉協議会本部の「なんでも心配ごと相談センター」に統合されました。これは、社会福祉協議会本部の相談体制を充実・強化したことにより、相談員が和賀地域も含めた市内全域に出向くこと（アウトリーチ）が可能になったことや、市民の皆様の相談窓口を一本化して、よりスピーディーに関係機関と連携を図りたいとのねらいからです。

和賀地域の方には、電話、来所、相談員の訪問等によりこれまで同様迅速丁寧な対応に努めてまいりますので、お気軽にご相談ください。（北上市社会福祉協議会 なんでも心配ごと相談センター 電話 64-2081）

避難者生活支援センター 温泉ツアー開催



去る 2 月 27 日（金）、東日本大震災により北上市に避難されている方を対象とした温泉ツアー（会場：紫波町「ラ・フランス温泉」）を開催しました。今回は 51 名の方が参加し、入浴や懇談など

懐かしい顔との久しぶりの再会に楽しいひと時を過ごされました。

夕食の後にはカラオケや踊り、スコップ三味線、郷土芸能と多彩な余興が披露され、大いに盛り上がりました。



視覚障がい者の生活訓練に 料理教室開催

去る 3 月 4 日（水）、18 日（水）の 2 回にわたり、視覚障がい者生活訓練事業「料理教室」を開催しました。これは、視覚障がい者の自立と社会参加を支援することを目的に行われているもので、今回は延べ 8 名の方が参加しました。

4 日は、料亭「大安楼」の高橋宏尚さんを講師に、手軽なのに本格的な味の和食献立を作りました。18 日は、「北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ」の早坂賢太さん、佐々木綾さんを講師に、薬膳も取り入れた中華献立にチャレンジしました。

参加者は、自分のできる作業に積極的に取り組みながら料理のコツを学び、同時に、話も弾ませ参加者同士交流を深めました。



平成26年度

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金最終報告

平成26年度の募金運動の結果が次のとおりまとめました。皆様のご協力に感謝申し上げます。ご報告します。

赤い羽根共同募金

募金種別	目標額(円)	募金額(円)	達成率(%)
戸別募金	8,200,000	8,020,322	97.8
法人募金	2,100,000	2,863,000	136.3
街頭募金	300,000	435,151	145.1
学校募金	500,000	570,450	114.1
職域募金	500,000	518,962	103.8
その他募金	100,000	140,425	140.4
合計	11,700,000	12,548,310	107.3

歳末たすけあい募金

募金種別	目標額(円)	募金額(円)	達成率(%)
戸別募金	2,300,000	2,290,983	99.6
法人募金	300,000	220,000	73.3
その他募金	627,000	677,455	108.0
合計	3,227,000	3,188,438	98.8

歳末たすけあい見舞金配分実績

種別	件数	金額(円)
支援を必要とする世帯	180	900,000
寝たきり高齢者世帯	24	120,000
重度心身障がい者(児)世帯	141	705,000
合計	345	1,725,000

◆募金にご協力いただいた法人や団体のうち、2月号に掲載できなかった法人や学校をご紹介します。
・(株)北日本リゾート ・石川産業販売(株) ・東陵中学校

日本財団の助成で
福祉活動車両を整備

当協議会では、日本財団の助成を受けて、ふれあい移送サービスのための車両1台を購入しました。これまで使用していた車両が古くなったことや、車いすに乗ったままでの乗車を希望している方が増えたことにより、日本財団に助成申請したところ承認されたものです。4月よりこの新車両で移送サービスを実施しています。



社協支部情報

立花支部

3月12日(木)、立花支部において、「地域ケア会議～立花地区の高齢者福祉における地域づくりに向けて～」と題してケア会議を開催し、北上市長寿介護課や包括支援センター、地区内の福祉施設、行政区長や民生児童委員、立花支部から、合計19名が出席しました。
立花地区にある3つの福祉施設「やちだもの家」「ケアハウスエスエス」「さくらまちケアホーム」と地域がどのように関わっていくかを中心に話し合い、有事の際にはお互いに助け合えるよう、交流を深めていくことを確認しました。



和賀支部

*ブックスタート事業

和賀支部では、和賀町内に住んでいる今年生まれた赤ちゃんに絵本をプレゼントしています。希望される方は、社会福祉協議会和賀支部(電話72-2500)にご連絡ください。対象は、平成27年1月～平成27年12月までに生まれた赤ちゃんです。

*子育てポッポ

就学前のお子さんを連れて一緒におしゃべりしませんか。お子さんが遊ぶおもちゃや絵本、お茶等を準備してお待ちしています。ご家族どなたでも(もちろんおばあちゃんたちも)参加できます。

日時：毎月第1木曜日 午前10時から11時30分
場所：和賀町総合福祉センター(北上市役所和賀庁舎東隣り)



相去支部

1月21日(水)、「平成26年度ふれあいデイサービス代表者・民生委員・児童委員・福祉協力員合同研修会」を開催し、47名が参加しました。

平成27年度ふれあいデイサービス事業の説明の後、北上市長寿介護課高齢福祉係と地域包括支援センター北上中央の方々の指導のもと「認知症サポーター養成講座」が行われました。人形を使った寸劇で認知症について理解を深めたり、DVDや教材を使って説明を受けた後、7～8名ずつに分かれて認知症の人への対応についてグループ討論を行いました。これから地域内でも高齢者が増えていくので、高齢者への接し方を考えて行動していかなければならないことを、相互に確認することができました。



ボランティア情報

ボラみみ

ボランティアより情報

No.37

第29回 北上・和賀地区ボランティアの集い開催



去る3月14日(土)、北上市、西和賀町のボランティア活動実践者及び活動に関心のある方を対象に、「ボランティアの集い」を開催し、60名の方にご参加いただきました。岩手県国体・障がい者スポーツ大会局から「国体及び運営ボランティアについて」の講演、岩手県立大学の学生から「学生ボランティアについて」の活動紹介があり、その後グループに分かれて学生と一般ボランティアが情報交換や交流を行いました。



参加者から、「学生と接する機会がないので、いろいろな話ができて良かった」、「地域の活動に学生も参加してもらい、活性化を図りたい」等の声が聞かれました。

移送サービス運転ボランティア募集

移送サービスとは、在宅で暮らしている高齢者等で既存の交通機関を利用することが困難な方を対象に、病院や公共機関への送迎を行う事業です。その運転ボランティアを募集しますので、活動に興味のある方は、当協議会までご連絡ください。

【運転ボランティア】

■普通第二種免許を持っている方

普通第一種免許を持っている方でも、運転者講習(1日)を受講すれば、ボランティア活動ができます。受講料の個人負担はありません。

■当協議会の車両を利用し、利用者を移送するための運転を行います。

○活動日時・時間

月曜日～金曜日の活動可能な日。
午前8時30分～午後1時～
(ボランティアできる日を事前にお聞きし、活動計画を立てます。)

○活動費

活動費(当協議会までのガソリン代)として、1回の活動につき500円を支給しています。

第11回いわて銀河100km チャレンジマラソン ボランティアのお願い

平成27年6月14日(日)に開催される「第11回いわて銀河100kmチャレンジマラソン」では、大会の円滑な運営のためたくさんのボランティアを募集しています。個人・団体等は問いません。たくさんのご協力をよろしくお願いします。

①ボランティア内容

◆北上勤労者体育センター(北上市幸町1-30)にて

ボランティア活動日	活動内容
6月12日(金) 午前9時～午後6時	受付会場準備
6月13日(金) 午前9時～午後7時	受付係、撤去作業など (大会前日が受付となります)

◆北上総合運動公園(北上市相去町高前壇27-36)にて

ボランティア活動日	活動内容
6月14日(日) 午前1時30分～午前7時 ※午前4時大会スタートです	スタート会場準備、 撤去作業など

※上記のうち、可能な時間帯でのボランティアでかまいません。

②応募締切 平成27年5月8日(金)

③ボランティア申込先

北上市社会福祉協議会 電話 0197-64-1212

information

■ 特別会員名簿 (敬称略・50音順、2/1～3/31迄受付分)

当社協の福祉活動をご支援いただいている企業、法人等をご紹介します。

- (株)阿部製作所 ●岩手ヤクルト販売(株)北上支社
- (株)小原建設 ●北上自動車(株) ●(株)夏油温泉
- シチズン時計マニファクチャリング(株)
- (有)西部開発農産 ●(有)大安タクシー ●(株)フジネ建設
- (株)丸方ガス ●(有)三田推進工業 ●(株)村崎野タクシー
- (株)八重樫葬具店 ●(株)八重樫タクシー

■ 福祉基金 (敬称略、2/1～3/31迄受付分)

囲碁趣味の会	30,000 円
江釣子舞踊民謡協会	40,000 円
学校法人北上学園	118,601 円
北上市ゲートボール協会北上支部	36,304 円



囲碁趣味の会様



江釣子舞踊民謡協会様



学校法人北上学園様

■ まごころ (敬称略、2/1～3/31迄受付分)

北上市社会福祉協議会へ寄付

北上友の会	10,000 円
-------	----------

特別養護老人ホーム八天の里へ寄付

渡邊 昇	100,000 円
福盛田 眞志	30,000 円

障がい者等リフレッシュ事業

春のふれあいハイキング参加者募集

- 日 時 平成 27 年 5 月 22 日 (金)
- 場 所 八幡平サラダファーム
- 対 象 北上市内在住の障がい者とその家族、介護者
- 参加費 2,000 円 ■ 定 員 70 名程度
- 申 込 5 月 1 日 (金) から申込受付開始
北上市社会福祉協議会 生活あんしん係まで
電話 64-1212

配食サービスのご案内

当協議会では、北上市から委託を受けて、在宅で調理することが困難な概ね 65 歳以上の一人暮らし、高齢者のみ世帯などの方を対象に、栄養バランスが取れた食事(お昼のお弁当)をお届けしています。お弁当の配達と同時に安否確認も行なっています。



利用を希望する方は下記へお申し込みください。

- ◆提供日 月・火・木・土の週4回(お昼のみ)
- ◆料 金 一食あたり 500 円
- ◆申込窓口 北上市役所長寿介護課
高齢福祉係(電話 72-8217)

同行援護従業者養成研修参加者募集

同行援護従業者とは、移動に著しい困難を有する視覚障がい者に対し、外出時の同行や移動の援護、食事・排泄などの介護等を行う方のことを言います。当協議会では、この養成研修を一般と応用の2課程で実施します。下記の受講資格を満たす方が対象です。

◆受講資格【一般課程】

次の①～⑧のいずれかの要件を満たす者で、平成 27 年 3 月 31 日において視覚障害者に 1 年以上の直接処遇に従事したもの(180 日以上→実務経歴証明書添付)

- ①介護福祉士
- ②介護職員実務者研修課程修了者
- ③介護職員基礎研修修了者
- ④居宅介護従業者養成研修 1 級課程修了者
- ⑤居宅介護職員初任者研修修了者
- ⑥ホームヘルパー養成研修 1・2 級課程修了者
- ⑦看護師 ⑧准看護師

【応用課程】

次の①～③のいずれかの要件を満たす者。なお、ホームヘルパー養成研修 2 級課程修了者については、平成 27 年 3 月 31 日において 3 年以上の実務経験のある者(540 日以上→実務経歴証明書添付)。

- ①同行援護従業者養成研修一般課程を修了した者
- ②一般課程相当の研修を修了した者
- ③今回一般課程を同時に受講する予定の者

◆研修期間

一般課程:平成 27 年 6 月 10 日(水)～6 月 12 日(金)
応用課程:平成 27 年 6 月 15 日(月)～6 月 16 日(火)

◆場 所

北上市総合福祉センター(北上市常盤台二丁目 1-63)

◆定 員 40 名(一般課程 20 名、応用課程 20 名)

※定員になり次第募集を締め切ります

◆受講料 両課程ともに各 15,000 円

(テキスト代、演習実費代、保険代等を含む)

◆申込受付期間 平成 27 年 4 月 27 日(月)

～平成 27 年 5 月 15 日(金)書類必着

◆お申し込み、お問い合わせ先

北上市社会福祉協議会 介護福祉課 TEL 64-1212

遊びにね!子育てサロン

【平成 27 年度日程】(時間はいずれも午前 10 時から 12 時です)

期 日	場 所	内 容 (予定)
5. 21 (木)	総合福祉センター	公園にいこう!
6. 18 (木)	サンレック北上	広いところたくさんあそぼう!
7. 16 (木)	総合福祉センター	七夕パーティー
8. 20 (木)	総合福祉センター	お水であそぼう!
9. 17 (木)	サンレック北上	ミニ運動会
10. 15 (木)	総合福祉センター	お散歩にいこう!
11. 19 (木)	総合福祉センター	おもちゃでいっぱいあそぼう!
12. 17 (木)	総合福祉センター	クリスマスパーティー
1. 21 (木)	サンレック北上	豆まきをしよう!
2. 18 (木)	総合福祉センター	ひなまつりパーティー
3. 17 (木)	総合福祉センター	手形アルバムづくり

※ 参加費は 7 月、9 月、12 月、2 月はおやつ代として 100 円がかかりますが、その他は無料です。